

☆み つ け☆

商工会通信 2013年4月

<http://www.mitsuke.or.jp/>

新年度重点事業について

3月28日に開催された理事会において、見附商工会の平成25年度重点方針項目の原案を決定いたしました。

1. 経営革新・創業・企業再生に対する支援の充実
1. 中小・零細企業の安定的発展に向けた支援強化
1. 地場産業振興事業の積極的推進
1. トータルファッションシティ構想の推進
1. まちなか賑わい創出事業の推進
1. IT関連事業の推進
1. 商工会の組織・財政の強化
1. 地域社会への積極的貢献

無料法律相談の開催

法律問題でお困りの方、商工会の無料法律相談をご利用してみませんか。(要予約)

開催日 4/08(月)・5/13(月)

AM10:00~正 午

会 場 見附商工会館

所得税・消費税の振替日について

所得税 4月22日(月)

消費税 4月24日(水)

振替納税をされている方は、口座の残高確認をお願いいたします!

商工会職員の人事異動について

平成25年4月1日に商工会職員の人事交流が以下のとおり実施されました。今後ともよろしくお願い致します。

*定年退職	室長(経営指導員)	霜鳥竹雄	
★異動者	室長代理(経営指導員)	坂井敏昭	新潟県商工会連合会(十日町支所)へ
☆異動者	室長(経営指導員)	川上 務	横越商工会より
☆異動者	主任(経営指導員)	滝澤正徳	大湯商工会より



また、平成25年3月31日付けで臨時職員 和田理緒の雇用期間が終了し退職いたしました。

新体制となりますが、よろしくお願い致します。

特定計量器検査が実施されます

平成25年度は2年に1度の計量器の定期検査の年です。
検査の対象は売買取引や業務上の証明行為に使用される計量器です。

と き 5月14日(火)~17日(金)
受付時間 午前10時~11時30分 午後1時~3時
場 所 市役所車庫棟



前回(平成23年度)定期検査を受けた方には検査の一週間位前にはがきで案内が届きます。新規事業者等で、検査対象となる計量器をお持ちの方は、産業振興課まで連絡ください。

問合せ先 見附市役所産業振興課 (Tel62-1700)

女性部よりお知らせ

女性部事業で実施しておりました、チャレンジショップ「よってけてェ サービスデイチラシ」の発行を取りやめることといたしました。

なお、よってけてェの4つのサービス「一服どうぞ・手荷物お預かりします・トイレご利用ください・おかけください」につきましては今までどおり毎日実施いたします。また、毎月6日のサービスデイにつきましては、チラシ発行は無くなりますが、各店において継続して実施いたしますので、変わらぬご愛顧をお願いいたします。

振興委員だより

鈴木健太郎

私はモータースポーツが大好きで、中でも自動車レースの最高峰であるフォーミュラ1世界選手権（略称F1）を好みよく見ております。

ヨーロッパで広がったF1は、ヨーロッパにおいてはサッカーなどと共に、最も市民の熱狂を集めるスポーツの一つであり、世界的にもオリンピック、FIFAワールドカップに並ぶ人気があります。しかし近年では景気後退によるスポンサーの撤退や開発費用の負担から、最盛期に比べ縮小傾向にあるのが現状です。

その原因の一つとなっている資金問題ですが、2011年のチームの平均予算が136億円、予算が最も多いフェラーリチームが240億円（フェラーリ社はレースの活動資金を得るために高級スポーツカーを市販したことは有名な話です）に対し、最も予算の少ないHRTチームでさえ41億円の予算が必要とされています。240億のマシンに対し40億のマシンが挑むわけですから、勝つためには平均額以上の予算が必要かと思えます。このままではF1に参加できるチームが年々減少してしまう懸念から、近年各チームとも予算の引き下げが進んでおりますが、まだまだ高額な予算が必要であり、各チームとも総予算の50%をスポンサーに頼っているのが現状であります。

「F1スポンサーは時代を映す鏡である」などよく言われますが、1990年代の空前の日本でF1ブーム（マクラーレン・ホンダチームの活躍）も後押しをして、日本企業が争うようにF1チームのスポンサーとなりました。日本の景気の良さを象徴するかのような、車体のカラーリングさえも左右するメインスポンサーを務める企業も数多くありました。1997年には欧州での市場シェアの増加を狙いブリヂストンが参戦、（実際にF1で圧倒的強さを見せたブリヂストンは欧州市場シェアを8%から15%に増やしている）2002年にはスポンサーパナソニックと共に巨額の資金をもってトヨタが参戦しました。

そんな過去20年間、F1に深く関与してきた日本企業ですが、現在は日本製のエンジンを積むマシンはとうとう一台も無くなり、スポンサーを務める日本企業も皆無に等しい状態で非常に寂しいところでもあります。現在唯一の日本人F1レーサーである小林可梦偉も、実力が有りながら、スポンサーに恵まれず（各チーム資金不足から、レーサー自身がスポンサーを持ち込んでシートを獲得することが多々あります）今年のF1ドライバーのシートを失ってしまいました、非常に残念な事です。しかし、今年に入り小林可梦偉のフェラーリチームとの契約（F1ドライバーとしてはありませんが）、ホンダの「F1復帰へのエンジン開発」と非常に嬉しいニュースがあり楽しみにしております。

F1はレースだけではなく、いろんな情勢を知ることが出来ます。一つはやはりスポンサーです。広告にはトレンドがあり時代が変わればスポンサーの業種も変わります。F1を支えてきた代表的なスポンサーと言えばタバコ会社ですが、近年タバコが「カッコいい」象徴から「怠惰・不健康」の象徴へと時代の雰囲気に移り変わる中、一斉にF1スポンサーから消えてなくなりました。その後変わって登場したのがIT産業です。現在はIT産業、金融、飲料、ファッションメーカーなどが多いようです。不景気の時代だからこそ、世界的なモータースポーツに広告を出す体力のある企業を知ることが出来るかと思えます。

もう一つが開催国であります。F1は原則「1国1開催」（例外もある）で行い世界を回りますが、近年伝統あるヨーロッパを除くとアジアでの開催が目立ちます。2004年に中国・バレーン、2008年にシンガポール、その後一年ごとにアブダビ・韓国・インドとアジアでの開催国が増えていき、毎年年間の開催数が増えております。

F1の開催国からも、今アジアが大変注目されていることが伺え、その中でもどこの国が今景気が上向きなのかははっきり出ていると思えます。

F1もただの自動車レースとしてではなく、いろいろな見方をして観察すると、より興味を持ち楽しく観戦できると思えますよ。

さあ、春を楽しみましょう



少しづつ、春の足音が近づいています。

ほかほか陽気に心もウキウキ、芽吹きの新緑や桜の開花も楽しみな季節ですね。

うれしい季節ですが、肌や身体は冬の寒さからの切り替えて大わらわ。上手に季節の切り替えをしていきましょう。

春はホコリに注意！

強い春風でホコリや花粉が巻き上げられ肌や髪にも付着。洗顔フォームはよく泡立てることで肌に負担をかけず、汚れを毛穴の奥から引き剥がしてくれます。まずよく手を洗い、市販の泡立てネットなどを使うとふかふかの泡が
つくれますよ。

春は紫外線に注意！

3月下旬頃から急激に強くなる紫外線。特に日の出とともに地上に届く「A紫外線」は窓ガラスやカーテンも通り抜け肌の奥深くまで届きます。日焼け止めや美白効果のサプリメント、美しさを守り抜くアラカルトを
忘れずに。

春は体調にも注意！

私たちの呼吸や睡眠など、生きるすべてを担うのが自律神経。春先は季節の変化の影響で乱れがち。新しい環境を迎える方はなおの事。栄養・睡眠・休養に気を配りながら、楽しい季節を満喫したいですね。腹式呼吸で新鮮な空気を沢山身体に届けましょう

春の着こなしを楽しむ

ラベンダーやサックスブルー、ネオンカラーのオレンジやイエローなど、この春は華やかカラーがお目見え。シャツのインナーや小物から春の色を取り入れてみては？
顔周りは明るい色のシフォンのスカーフで華やぎを加えながら、紫外線防御も賢くしちゃいましょう。

